

平成 18 年 11 月 9 日

各 位

東京都文京区白山五丁目 1 番 3 号  
株式会社ビーマップ  
代表取締役社長 杉野 文則  
(大証ヘラクレス：4316)  
問合せ先：社長室長 大谷 英也  
(電話 03-5842-5033)

平成 19 年 3 月期 中間期業績予想(連結及び個別)及び通期業績予想(連結)  
の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成19年3月期の業績予想につきまして、平成18年8月14日付「特別損失の発生及び業績予想の修正に関するお知らせ」におきまして発表いたしました中間期業績予想(連結及び個別)を下記のとおり修正いたします。

また、平成18年10月23日付「フォーマイスターズ・システムコンサルティング株式会社の株式の取得(子会社化)に関するお知らせ」におきまして発表いたしましたとおり、フォーマイスターズ・システムコンサルティング株式会社が新たに連結対象となるため、通期業績予想(連結)を下記のとおり修正いたします。

記

1. 中間期業績予想(連結及び個別)の修正

(1) 修正の概要

(単位：百万円)

【連結】

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	476	104	435
今回修正予想(B)	366	90	343
増減額(B-A)	110	14	92
増減率(%)	-	-	-
ご参考 前期(平成17年9月中間期)	367	64	86

【個別】

	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想(A)	427	77	408
今回修正予想(B)	338	58	309
増減額(B-A)	89	19	99
増減率(%)	-	-	-
ご参考 前期(平成17年9月中間期)	353	64	74

## (2) 修正の理由

売上高については、当初業績予想(476百万円)を下回りました。まず、モバイル事業分野において、位置情報関連事業は前期より取り組んでいた案件を受注するなど予定を上回りましたが、無線LAN関連事業は前期からの案件が長期化し、また、交通関連事業はASP化などの進捗に遅延が生じるなど予定を下回りました。ソリューション事業分野において、モニタリング倶楽部は予定していたフランチャイズコンサルティング事業者への納品が下期に遅延し、また、Web・モバイル事業、関係会社とも当初見込みを下回り、メタデータ事業は立ち上げが遅れました。

これに対し、費用並びに販管費が先行して発生したため、売上高総利益、営業利益、経常利益いずれも当初予算・前期を下回りました。

また、特別損失として8月14日に発表したとおり、投資有価証券の評価損330百万円を計上しております。オックスホールディングス株式会社との業務提携解消に伴う有価証券の売却により特別利益約70百万円を計上したものの、中間純損失として、連結で343百万円、個別で309百万円を計上するに至りました。

## 2. 通期業績予想(連結)の修正

### (1) 修正の概要

(単位:百万円)

#### 【連結】

	売上高	経常利益	当期純利益
前回発表予想(A)	1,262	35	303
今回修正予想(B)	1,396	45	291
増減額(B-A)	134	10	12
増減率(%)	10.6	28.5	-
ご参考 前期(平成18年3月期)	731	117	432

#### 【個別】(ご参考)

	売上高	経常利益	当期純利益
発表予想	1,093	28	303
ご参考 前期(平成18年3月期)	661	100	427

## (2) 修正の理由

連結業績予想につきましては、フォーマイスターズ・システムコンサルティング株式会社を連結対象に加えたことに伴う修正であります。連結調整勘定の償却として約25百万円を見込んでおります。

なお、個別業績予想につきましては変更しておりません。

(注)上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいております。

以上